

6つの
重点政策くらしの再建
いのちを大切にする政治

原発も消費税もTPPも集団的自衛権も雇用も年金もそして復興も、「いのち」の問題です。社民党はすべての政策の基本に「いのちを大切にする政治」をおき、憲法を活かし、くらしの再建に全力をあげます。

しっかり復興

なによりも一人ひとりの生活再建とりわけ「住まい」と「雇用」の再建です
・復興事業予算の確保と優先順位を明確化。
・仮設住宅の環境改善、復興公営住宅の早期整備、防災集団移転事業促進。二重ローン問題への対策強化。
・中小企業・地場産業の復興を支援、雇用確保。
・被災地での人材確保対策と待遇改善を推進。

消費増税はさせない

家計への負担増は消費支出を低下させるだけです
・消費増税撤回法案の成立。
・税制の所得再配分機制を回復。
・大企業に対する課税強化。
・膨大な金融資産に対する富裕税を導入。

憲法を変えさせず
ガンコに平和

平和憲法の理念を実現します
・沖縄にも本土もオスプレイの配備と訓練に反対。
・在日米軍への思いやり予算を段階的に削減。日米地位協定の全面改正。
・集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回。
・報道および言論や表現の自由を侵す特定秘密保護法を廃止。

比例区は
社民党へ

自民党公認

松下政経塾出身
www.akiba21.net

2年間の実績
この実現力を国政へ！

『復興副大臣』として
復興の見える化、プラットフォーム化を実現
・復興フレームを見直し、予算も19兆円から25兆円へ増額
・復興交付金の運用柔軟化の実現、加速化措置の徹底とタスクフォースで総力戦

『厚生労働副大臣』として
30を越える法制化を主導、
社会保障を充実

・難病対策推進法、再生医療推進法、生活困窮者独自支援法、子供の貧困対策法、過労死等防止対策推進法などの新規立法化を主導。危険ドラッグの規制強化立法、予防接種法、医療法などの改正に尽力
・医療・健康産業の積極的な海外展開と国民皆保険の堅持と拡充

『東日本大震災復興特別委員長』として
住宅再建や復興まちづくりをさらに加速
・復興特区法を改正（土地収用手続きの迅速化を実現）
・原形復旧が原則の災害復旧事業を拡大・弾力化

『自民党外交部会長』として
課題解決に即応し、立法化を実現
・拉致被害者支援法を抜本改正し、拉致被害者の家族へも給付金や支援金を新設するなど、手厚い支援策に拡充
・外国人漁業規制法など3法案を迅速に改正し、罰金を最高額に引き上げるなどの対策強化（中国船サンゴ密漁問題）
・日本の農業を守り育てながら、食産業の海外展開を促進するためフードバリューチーンを構築

私はこの2年間、行政の責任者の一人として、復興、医療、福祉、外交を中心に県民の皆様との公約達成のために全力投球してきました。これからも、確かな実現力と現地現場主義で復興をさらに加速させ、景気回復を実現して参ります。

秋葉賢也の魅力です。
いつもの街頭演説。
毎月曜日の朝は、
雨の日も雪の日も、
変わらぬ政治姿勢も、
秋葉賢也の貫く。

内閣総理大臣 安倍晋三
仕事師として
結果を示せる政治家
それが秋葉さんです。
地方創生担当大臣 石破茂

宮城の為に
尽力してもらっています。
盟友として応援しています。

宮城県知事 村井嘉浩
秋葉賢也 プロフィール
昭和37年7月3日宮城県生まれ。
角田高校を経て、中央大学法学部卒業。東北大学大学院法務研究科博士課程前期修了。
(財)松下政経塾を経て、宮城県議会議員(3期)、党副幹事長や総務大臣政務官、厚生労働副大臣、復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長などを歴任し、衆議院議員(4期)を務める。

著書「松下幸之助「最後の言葉」」
『地方議会における議員立法』
(文芸社)
『東北の夢創造』(ぎょうせい)

アベノミクスの成果が、日本を確実に再生させています。

就業者数は、
約100万人増加
6,257万人(2012年12月)→6,366万人(2014年9月)

賃上げ率は、
過去15年で最高
(2.07%)

日本企業の海外インフラの
受注実績が約3倍
3.2兆円(2012年)→9.3兆円(2013年)

復興、景気回復を実感していただけるよう、私は走り続けます。



社民党
公認

桑島
くわじま
たかし

(35才)

安心な生活

誰もが生活できる賃金・年金を
・わかりやすい年金制度、持続可能な医療・介護保険制度。
・生活保護基準の引き下げ反対。時給1000円をめざし最低賃金の引き上げ。
・労働法制改悪反対。労働者保護ルールの強化。
・子どもの貧困をなくす。子育て環境整備。
・男女平等・共生社会を実現、あらゆる差別反対。
・円安による燃料価格高騰対策実施。ガソリン税の引き下げ。

TPP参加反対

食料自給率を高めます
・農業や食の安全、医療や雇用も含め、くらしといのちを犠牲にするTPP参加には断固反対。
・食糧を価格破壊競争に巻き込まない。
・米価大幅下落に戸別所得補償などの支援強化。

原発ゼロ社会へ

原発事故の収束と被害者救済、事故原因究明。
・原発稼働は直ちにゼロ、「脱原発基本法」で自然エネルギーを中心の脱原発社会の実現。
・女川原発は被災原発。廃炉に。
・全食品の放射能検査で安全性を確立。子どもの給食には厳格な規制値を設定。
・放射能汚染指定廃棄物の処分場建設は、住民の合意が大前提。国が本来果たすべき説明責任を追及。

桑島たかし プロフィール

1979年3月12日、仙台市生まれ。仙台市在住。宮城県農業高等学校、国立琉球大学農学部卒。現在は、社民党県連会員、党青年運動委員長として青年運動の先頭に立つ。

趣味は「読書、三線」 好きな言葉は「命こそ宝。」

消費税10% 「先送り」ではなく キツバチ中止に

- 財源は
●富裕層と大企業に応分の負担を求める税制改革
●大企業の内部留保を活用し、国民の所得を増やす経済改革による税収増

国民の声が届く政治に



暴走ストップ！ 政治を変えましょう

- 消費税に頼らない道に進んで
暮らし優先の経済に転換します
- ❶ 人間らしく働く雇用のルールを
「切り捨て」から「充実」に
❷ 年金・医療・介護・教育を
●派遣法の改悪許さず正規雇用を原則とし、過労死をなくす
❸ 農林水産業と中小企業の振興
TPP交渉からただちに撤退
●米価の暴落に緊急対策・価格保障と所得補償で農業再生
●水産業の販路確保支援
●魚価の安定、外港標準課税による中小企業への増税ストップ

- 復興 支援の不足・制度の欠陥を
被災者の声でただして加速
●被災者の医療・介護の免除再開
●災害公営住宅の建設促進・家賃の軽減
●中小企業と商工業者の再開支援を強化
●鉄路の全線復旧
- 憲法 集団的自衛権行使の閣議決定は撤回
- 原発 女川原発の再稼働ストップ
放射能のある廃棄物処分場
水源地域への建設は撤回に

企業献金も政党助成金も受け取らず、国民の立場で筋を通す

比例代表は 日本共産党 とお書きください



大内真理のブログ▶<http://blog.canpan.info/ouchi-mari0706/>

略歴
一九七八年福島県生まれ。北上学園中学校卒業。厚生労働省立養老病院勤務。
現在、党東京女性兒童部部长。

日本共産党
宮城2区候補者
大内

おおうち
眞理
(36歳)



ご恩返しかしたい。

仙台は元職（水産卸会社、生鮮マグロ卸き）や署名活動などの海に頻繁に訪れておりました。仙台を含む東日本大震災の被害を目に焼きつけ、自身が出来う支援として東京で街頭募金活動を行い、直接東北の自治体に石けんを差しました。

震災後、仙台市内では拉致被害者救助署名活動を再開した際、大きな被災を受けられた若林区、宮城野区、石取市などの首輔にもご協力をいたしました。涙が止みませんでした。

児童がいっぱいいる時に、ご恩返しかしてほしい。日本人の暖かさに感動した瞬間でした。

これらの方に、ご恩返しかしたい。

自分に出来たご恩返しかしたい。

出馬を決意する大きな要因でした。

拉致被害者の救出、復興の加速

共に取り組すまで諒解よな。

化粧品による拉致被害者家族連絡会
前事務局長

伊元照明

次世代の党

ますもと照てる
あき

次世代が希望を持てる日本を

即戦力!

身を切る改革。実のある改革。

2014年通常国会
全衆議院議員480人中
国会質問回数
第6位の
実績!
※35回

景気回復の実感を!

失敗しつつあるアベノミクス。成功のカギは、一部の富裕層向けの政策ではなく、より多くの人々が実質賃金の上昇を実感できる政策。給付付き税額控除や円安対策のガソリン税減税など、中小企業や国民生活に結びつく施策を進めます。

「身を切る改革」を速やかに断行!

議員定数の削減は、安倍総理が約束から2年経っても果たされず。また維新の党は「議員報酬3割カット法案」を出しましたが、与党によって廃案に…。消極的な自民党には絶対にできない、議員定数・議員報酬削減といった「身を切る改革」を速やかに実行します。

復興は現地で考え現地で実施する!

復旧に留まらない「創造的復興」。それには現地で考え、現地で実施する必要があります。これは地方分権の一環。震災から4年が経とうとする中、震災の風化防止、迅速で地元の意思に即した復興を実現するには、今からでも復興庁を被災地に移動すべきです。

安心して子育てできる制度を確立!

私の世代はまさに「子育て世代」。でも、こども支援策が充実していないとよく耳にします。その原因のひとつは、国にこども施策を一括して扱う機能がないこと。「こども省」の設置などで、働き盛りの子育て世代が安心してこどもを育てられる社会を実現します。

したたかでしなやかな外交・安全保障政策を!

戦後日本が築き上げてきた平和の礎は大切に。一方で北朝鮮拉致問題の解決や、激動する世界の新たな脅威に対して毅然と対応するための対外政策を実施。国民のいのちと財産を守るのは政治の重大な責務です。

経歴
PROFILE

昭和52年11月13日生 37才

仙台第一高校卒業 48回生(ラグビー部・副将)

東京大学教育学部卒業(アメリカンフットボール部・主将)

国連開発計画地球環境ファシリティイニシアチブ

ソニー株式会社財務部

民政各局でニュースキャスター等として活動

平成24年12月 第46回衆議院議員総選挙初当選(1期)



維新の党

ISHIN JAPAN INNOVATION PARTY

公認



民主党

宮城県連

推薦

対自民 維新・民主統一候補

衆議院議員候補 林ひろきをもっと知るには…

新しい時代。

林宙紀

検索



niconico LIVE



twitter



facebook



Ameba blog



YouTube



HomePage



Mail magazine

林ひろき
(37才)
維新の党
公認



12月14日(日)は、
衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査の
投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(12月13日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索

宮城県選挙管理委員会

〒980-8570

宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内